

「入札参加資格要件」及び「指名標準」についての一部改正 新旧対照表

新	旧
<p>1. 建築物を除く鋼構造物塗装工事</p> <p>(1) 予定価格 <u>1, 500</u> 万円以上</p> <p>①秋田県建設業者等級格付名簿の一般塗装工事A級に登載され、かつ、建設業法（昭和24年法律第100号。<u>以下「法」という。</u>）第3条に規定する建設業（塗装工事業）の許可を受けていること。</p> <p>②略</p> <p>③ <u>法</u> 第3条に規定する営業所（以下「営業所」という。）のうち、主たる営業所を秋田県内に有すること。</p> <p>④ 1級土木施工管理技士の資格を有する者を主任技術者として本工事に <u>配置</u> できること。</p> <p>(2) 予定価格 500 万円以上 <u>1, 500</u> 万円未満</p> <p>①秋田県建設業者等級格付名簿の一般塗装工事A級に登載され、かつ、 <u>法</u> <u>第3条に規定する建設業（塗装工事業）の許可を受けていること。</u></p> <p>②略</p> <p>③ 1級土木施工管理技士又は2級土木施工管理技士（鋼構造物塗装）の資格を有する者を主任技術者として本工事に <u>配置</u> できること。</p> <p>(3) 予定価格 500 万円未満</p> <p>①秋田県建設業者等級格付名簿の一般塗装工事に登載され、かつ、 <u>法</u> <u>第3条に規定する建設業（塗装工事業）の許可を受けていること。</u></p> <p>②略</p> <p>③ 1級土木施工管理技士、2級土木施工管理技士（鋼構造物塗装）、1級建築施工管理技士、2級建築施工管理技士（仕上げ）又は塗装工事業にかかる建設業の営業所専任技術者となり得る1級技能士の資格を有する者を主任技術者として本工事に <u>配置</u> できること。</p> <p>2. 法面工事</p> <p>(1) 予定価格 <u>1 億</u> 円以上（2者（予定価格 <u>2 億円</u> 以上は3者）による共同企業体） 工種、工法に関わらず共通な扱いとして以下による。</p> <p>(代表者の要件)</p> <p>①秋田県建設業者等級格付名簿の法面工事A級に登載され、かつ、 <u>法</u> <u>第3条に規定する特定建設業（とび・土工工事業）の許可を受けていること。</u></p> <p>②～④略</p>	<p>1. 建築物を除く鋼構造物塗装工事</p> <p>(1) 予定価格 <u>1, 000</u> 万円以上</p> <p>①秋田県建設業者等級格付名簿の一般塗装工事A級に登載され、かつ、建設業法（昭和24年法律第100号） <u>第3条に規定する建設業（塗装工事業）の許可を受けていること。</u></p> <p>②略</p> <p>③ <u>建設業法</u> 第3条に規定する営業所（以下「営業所」という。）のうち、主たる営業所を秋田県内に有すること。</p> <p>④ 1級土木施工管理技士の資格を有する者を主任技術者として本工事に <u>専任</u> で配置できること。</p> <p>(2) 予定価格 500 万円以上 <u>1, 000</u> 万円未満</p> <p>①秋田県建設業者等級格付名簿の一般塗装工事A級に登載され、かつ、 <u>建設業法（昭和24年法律第100号）第3条に規定する建設業（塗装工事業）の許可を受けていること。</u></p> <p>②略</p> <p>③ 1級土木施工管理技士又は2級土木施工管理技士（鋼構造物塗装）の資格を有する者を主任技術者として本工事に <u>専任</u> で配置できること。</p> <p>(3) 予定価格 500 万円未満</p> <p>①秋田県建設業者等級格付名簿の一般塗装工事に登載され、かつ、 <u>建設業法（昭和24年法律第100号）第3条に規定する建設業（塗装工事業）の許可を受けていること。</u></p> <p>②略</p> <p>③ 1級土木施工管理技士、2級土木施工管理技士（鋼構造物塗装）、1級建築施工管理技士、2級建築施工管理技士（仕上げ）又は塗装工事業にかかる建設業の営業所専任技術者となり得る1級技能士の資格を有する者を主任技術者として本工事に <u>専任</u> で配置できること。</p> <p>2. 法面工事</p> <p>(1) 予定価格 <u>4, 000</u> 万円以上（2者（予定価格 <u>1 億円</u> 以上は3者）による共同企業体） 工種、工法に関わらず共通な扱いとして以下による。</p> <p>(代表者の要件)</p> <p>①秋田県建設業者等級格付名簿の法面工事A級に登載され、かつ、 <u>建設業法（昭和24年法律第100号）第3条に規定する特定建設業（とび・土工工事業）の許可を受けていること。</u></p> <p>②～④略</p>

(その他の構成員の要件)

- ①秋田県建設業者等級格付名簿の法面工事A級に登載され、かつ、 法
 第3条に規定する特定建設業（とび・土工工事業）の許可を受けていること。

②略

- ③ 1級土木施工管理技士 _____ の資格を有する者を主任技術者として本工事に専任で配置できること。

(2) 予定価格 1 億 円未満

- 1) 種子吹付け工事、厚層基材吹付け工事及び落石防護網工事

- ①秋田県建設業者等級格付名簿の法面工事A級に
 記載され、かつ、 法
 第3条に規定する建設業（と
 び・土工工事業）の許可を受けていること。

②～③略

- ④ 1 級土木施工管理技士又は 2 級土木施工管理技士（土木）の資格を有する者を主任技術者として本工事に 配置できること。

- 2) 1) 以外の法面工事

- ①秋田県建設業者等級格付名簿の法面工事A級に
 記載され、かつ、 法
 第3条に規定する建設業（と
 び・土工工事業）の許可を受けていること。

②～③略

- ④ 1級土木施工管理技士又は2級土木施工管理技士（土木）の資格を有する者を主任技術者として本工事に 配置できること。

4. 舗装工事

- (1) ~ (2) 略

- (3) 予定価格 4, 0 0 0 万円以上 1 億円未満の工
事

ブロック（県北、中央、県南）での条件付き
一般競争入札とする。

- (4) 予定価格 4, 0 0 0 万円未満の工事競争性が確保できる業者数とする。

(その他の構成員の要件)

- ①秋田県建設業者等級格付名簿の法面工事A級に登載され、かつ、建設業法（昭和24年法律第100号）第3条に規定する 建設業（とび・土工事業）の許可を受けていること。

②略

- ③ 1級土木施工管理技士または2級土木施工管理技士（土木）の資格を有する者を主任技術者として本工事に専任で配置できること。

(2) 予定価格4,000万円未満

- 1) 種子吹付け工事、厚層基材吹付け工事及び落石防護網工事

- ①秋田県建設業者等級格付名簿の法面工事A級に登載され、かつ、建設業法（昭和24年法律第100号）第3条に規定する建設業（とび・土工工事業）の許可を受けていること。

②~③略

- ④ 1級土木施工管理技士または2級土木施工管理技士（土木）の資格を有する者を主任技術者として本工事に専任で配置できること。

- 2) 1) 以外の法面工事

- ①秋田県建設業者等級格付名簿の法面工事A級に登載され、かつ、建設業法（昭和24年法律第100号）第3条に規定する建設業（とび・土工工事業）の許可を受けていること。

②~③略

- ④ 1 級土木施工管理技士 _____ の資格を有する者を主任技術者として本工事に専任で配置できること。

4. 舗装工事

- (1) ~ (2) 略

- (3) 予定価格 3, 0 0 0 万円以上 1 億円未満の工
事

ブロック（県北、中央、県南）での条件付き
一般競争入札とする。

- (4) 予定価格3,000万円未満の工事競争性が確保できる業者数とする。

附 則

- 1 この通知は、令和8年2月1日から施行する。
- 2 この通知による改正後の「入札参加資格要件」及び「指名標準」についての規定は、令和8年2月1日以降に入札公告等を行う建設工事から適用することとし、同日前に入札公告等を行う建設工事については、なお従前の例による。